

第2回 鳥取市市民自治推進委員会

日時 平成30年6月28日(木) 15:00~17:00

場所 市役所本庁舎4階第2会議室

— 次 第 —

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

協議事項

① 市民活動の推進について【資料1】

② 地域組織のあり方検討について【資料2】

参考資料 1-1

参考資料 1-2

参考資料 1-3

参考資料2

4 その他

5 閉 会

災害時に役立つエコなライフスタイルと

地域エネルギーの普及・活用事業

団体名：市民エネルギーとっとり

【目的・ねらい】
災害はいつでもどこでも誰にでも起こり得ることを前提に、平日頃から備えることが重要である。身近にある再生可能エネルギー(地域エネルギー)が災害時にも役立つことを体験し、その具体的な利用方法を知ること、さらに地域エネルギー供給拠点を増やしていくことの重要性を共有する。災害時だけでなく日常にも地域エネルギーの利用を実践する人を増やし、地域の防災力の向上と持続可能な社会づくりに取り組む。

【事業内容】	
1 見学会・体験会 ①内 容 災害時に役立つマイクロ水力発電や住宅等の太陽光発電、太陽エネルギーの熱利用について見学、停電時の自立運転機能やソーラークッカー等を体験 ②時 期 7月～1月 ③場 所 住宅用太陽光発電所(国府・鹿野・青谷) 可搬型ソーラークッキング(覚寺) 集会所の太陽光発電所(吉方温泉町) 市民共同発電所(若葉台・空山ポニー牧場) マイクロ水力発電所(国府または下峰寺) ④人 数 各5～15名程度	
2 講演会・報告会 ①内 容 見学会・体験会の概要報告と、気候変動の現状、地域課題の解決に向けた取組について講演会(講師：山陽学園大学地域マネジメント学部教授 白井信雄氏) ②時 期 12月上旬(土日) ③場 所 県民ふれあい会館等の研修室・会議室 ④人 数 40～50名程度	
3 ガイドブック(電子データ版)の作成 ①内 容 防災に取り組む自治会やNPO団体に活用してもらうため、見学会・体験会・報告会・講演会についてガイドブックにまとめる。 ②時 期 1月～3月	
事業費	鳥取市助成金
270,000円	200,000円
うち補助対象経費270,000円	※補助対象経費の4/5(千円未満切捨て) ※限度額20万円

【期待される効果など】

次の点について、地域や市民と共有することが期待される。

- ・身近にある再生可能エネルギーがまちづくりや防災に役立つこと
- ・日頃から災害に備えることや地域のエネルギー供給拠点を増やすことの重要性
- ・気候変動に対し、地域やそこに暮らす人々、農林漁業者等が当事者として主体的に備えることは、地域課題に向き合うことであり、持続可能な地域社会づくりに直結する
- ・災害時等の地域エネルギーの利用方法やノウハウ

防災やまちづくりの観点からエネルギーの地産地消を実践することで、地域課題の解決に取り組む市民や地域が増えることが期待される。

【今後の活動の展望】

これまで、市民共同発電所づくりや地域が主体となって小水力発電などの実践者の講演会や現地見学会等を企画してきた。本事業では、より小規模なマイクロ水力発電や身近な場所に点在する住宅用太陽光発電に対象を広げている。災害時にも活用可能という視点で地域エネルギーの重要性を発信することで、より多くの人が身近にある再生可能エネルギーの利用に関心を持ち、拠点を増やしていく人や地域が増えることを意識し企画している。地域の防災拠点となる公民館や集会所等にブラッシュアップしたガイドブックを配布し、情報交換を継続して行い、相互理解に努める。見学会や体験会について、ワークショップ形式等のパッケージ化を行い、有料での継続開催を検討する。

地域組織のあり方検討（協働のまちづくりガイドライン、地区公民館の活用の基本方針）の進め方

1 これまでの取り組み状況

検討に当たっては、意見交換（STEP1）、モデル的な取り組みと検証（STEP2）、運用と改善（STEP3）のステップ（段階）を経ることとしています。

平成 29 年度の取り組み状況は以下のとおりです。

年月	内容	備考
平成 29 年 8 月	協働のまちづくり推進本部会議において検討の進め方を確認	資料 2-1
平成 29 年 8 月～11 月	鳥取市自治連合会地区会長会や地区公民館長会などでの説明	
平成 29 年 12 月～平成 30 年 1 月	まちづくり協議会とその事務局である地区公民館に対して現状や課題を把握するためのアンケートを実施	
平成 30 年 2 月	アンケート結果の情報共有、今後の進め方を意見交換（協働推進課、生涯学習・スポーツ課、各総合支所）	
平成 30 年 2 月～3 月	アンケートでいただいた意見の背景等を伺うためブロック単位等で意見交換（地区公民館ブロック連絡会、まちづくり協議会研修会など）	
平成 30 年 4 月	地区公民館長会でアンケートと意見交換の実施状況を報告	
平成 30 年 6 月	協働のまちづくり推進本部会議において平成 29 年度の取り組み状況を報告、平成 30 年度の取り組みを確認	

※その他、関係部署と随時協議

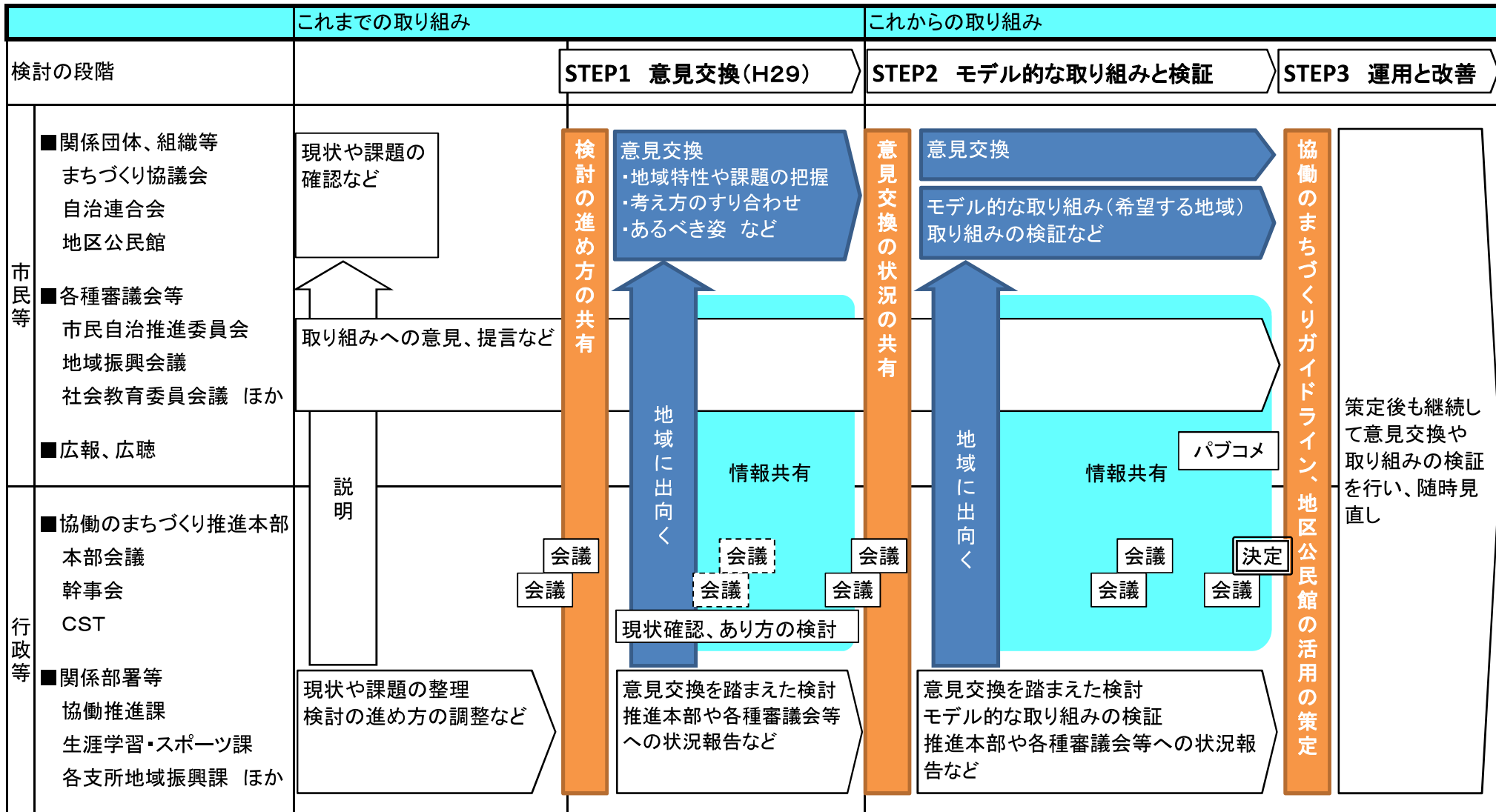
2 平成 30 年度の取り組み

平成 29 年度に実施した意見交換（STEP1）の結果を踏まえ、平成 30 年度からはモデル的な取り組みと検証（STEP2）を進めます（別紙資料 2-2、2-3）。

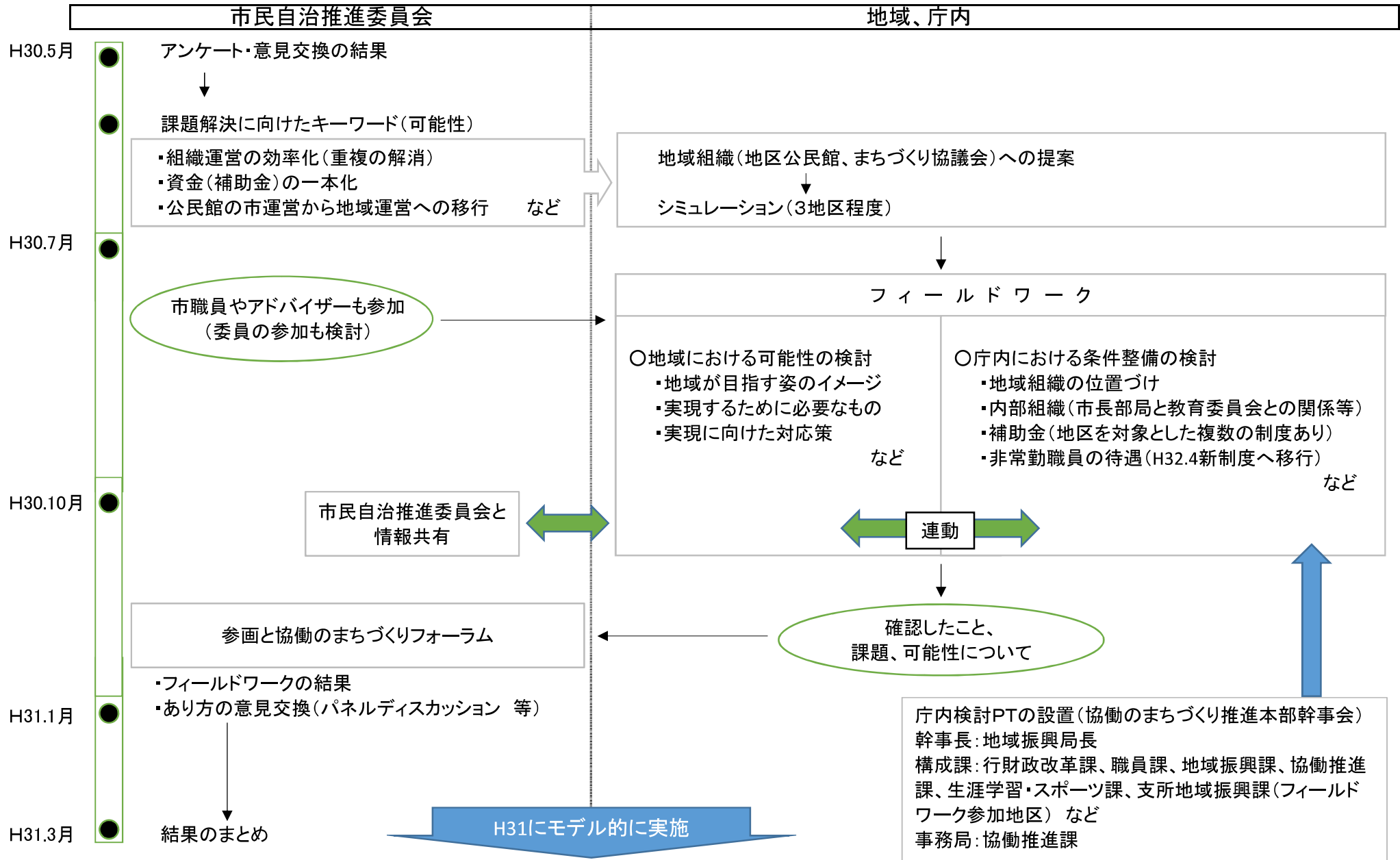
希望される地域において新たな取り組みを検討いただくとともに、庁内検討組織を設置し、本市の制度や支援のあり方の検討を並行して進めます。

地域組織のあり方検討(協働のまちづくりガイドライン、地区公民館の活用の基本方針)の進め方イメージ

検討に当たっては、次のステップ(段階)を経ることとします(策定期限は設けません)。STEP2のモデル的な取り組みと検証は、状況に応じ、複数次に分けて行います。



平成30年度 地域組織のあり方検討の進め方(イメージ)



平成30年度 地域組織のあり方検討 フィールドワークの進め方イメージ(例)

7月から10月ころにかけて、4回から5回程度、フィールドワーク(関係者による話し合い)を行います。
 課題解決に向けたキーワード(可能性)①②③について、地域で段階的かつ具体的に話し合いを進めます(必要に応じて市やアドバイザーも出席します)。
 地域の話し合いから得られたアイデアは、市の関係課で検討し、市の制度や支援のあり方の検討に生かします。

話し合いの段階		①組織のあり方		②資金のあり方		③運営のあり方	
第1回	・地域が目指す姿 ・取り組みの可能性やイメージの共有	意見交換	【可能性】 組織運営の効率化(重複の解消)	意見交換	【可能性】 資金(補助金)の一本化	意見交換	【可能性】 公民館の市運営から地域運営への移行
		次回宿題	まちづくり協議会、地区公民館運営委員会等地域団体の構成、事業の内容の見える化	次回宿題		次回宿題	
⇕ この間に・・・庁内検討(市の関係課会議)							
第2回	・地域組織のあり方	意見交換	地域コミュニティの維持、課題解決に向けた組織のあり方 ・地域組織の体制イメージ	意見交換		意見交換	
		次回宿題	必要に応じて	次回宿題	各種団体の活動のための資金の見える化(補助金、各戸負担など)	次回宿題	地区公民館が担う機能(事務局機能を含む)の見える化
⇕ この間に・・・庁内検討(市の関係課会議)							
第3回	・資金のあり方 ・運営のあり方(場合によっては第4回で)	意見交換	継続して話し合い ・庁内検討を踏まえた検討	意見交換	①を踏まえた資金の運用のあり方 ・補助金のあり方 ・各戸負担金のあり方	意見交換	①を踏まえた地区公民館の運営のあり方 ・事務局体制のあり方 ・管理主体
		次回宿題	必要に応じて	次回宿題	必要に応じて	次回宿題	必要に応じて
⇕ この間に・・・庁内検討(市の関係課会議)							
第4回	・これまで話し合った内容の整理 ・まとめ	意見交換	継続して話し合い ・庁内検討を踏まえた検討	意見交換	継続して話し合い ・庁内検討を踏まえた検討	意見交換	継続して話し合い ・庁内検討を踏まえた検討
		次回宿題	必要に応じて	次回宿題	必要に応じて	次回宿題	必要に応じて
⇕ この間に・・・庁内検討(市の関係課会議)							
第5回	・まとめ (必要に応じて)	意見交換	継続して話し合い ・庁内検討を踏まえた検討	意見交換	継続して話し合い ・庁内検討を踏まえた検討	意見交換	継続して話し合い ・庁内検討を踏まえた検討

平成30年度 各地区まちづくり協議会構成団体数、公民館運営委員会構成団体数の状況と重複

平成29年(人口と世帯:9月30日現在、町内会:4月1日現在)

上位10

下位10

参考資料1-1

地域名	地区名	まち協名称	まち協会長名	まち協設立日	まち協構成団体数(A)	公運委構成団体数(B)	重複団体数(C)	重複率(C/B)	備考	総数	14歳以下		15~64歳		65歳以上		世帯	町内会			地区名
											人数	率	人数	率	人数	率		数	世帯数	加入率	
鳥取	久松	住みよい久松地区をつくる会	下谷 清	H21.6.19	25	21	17	81.0%		4931	662	13.4%	2737	55.5%	1532	31.1%	2235	20	1729	77.4%	久松
	醇風	醇風地区まちづくり協議会	細田 利行	H21.3.27	14	11	11	100.0%	両者とも地域各種団体から選出	6177	676	10.9%	3423	55.4%	2078	33.6%	2862	41	2013	70.3%	醇風
	遷喬	遷喬地区まちづくり協議会	浦木 清	H21.9.29	14	15	13	86.7%		2329	257	11.0%	1264	54.3%	808	34.7%	1073	26	746	69.5%	遷喬
	修立	修立地区まちづくり協議会	霜村 哲男	H22.3.6	18	15	15	100.0%	両者とも地域各種団体から選出	3871	539	13.9%	2137	55.2%	1195	30.9%	1790	11	1220	68.2%	修立
	日進	日進地区まちづくり協議会	林 紀浩	H21.5.21	4	14	3	21.4%	まち協役員は大半が発足時と同じで現在も活動	5379	661	12.3%	3267	60.7%	1451	27.0%	2759	16	1475	53.5%	日進
	明德	元気で輝く明德地区協議会	土橋 周美	H21.8.24	23	12	11	91.7%		3510	393	11.2%	2063	58.8%	1054	30.0%	1781	10	807	45.3%	明德
	富桑	富桑まちづくり協議会	西川 照夫	H21.3.17	15	17	12	70.6%		3416	443	13.0%	2005	58.7%	968	28.3%	1606	21	871	54.2%	富桑
	城北	城北まちづくり協議会	吉田 正人	H21.1.23	23	19	16	84.2%		7294	1308	17.9%	4483	61.5%	1503	20.6%	3043	21	2154	70.8%	城北
	中ノ郷	中ノ郷ふるさとづくり協議会	下澤 理如	H21.1.22	16	14	13	92.9%		3919	592	15.1%	2554	65.2%	773	19.7%	1443	8	1150	79.7%	中ノ郷
	稲葉山	稲葉山地区まちづくり協議会	新 潤一	H21.11.17	11	12	9	75.0%		4756	530	11.1%	2652	55.8%	1574	33.1%	2072	20	1456	70.3%	稲葉山
	岩倉	岩倉地区まちづくり協議会	山添 英明	H20.12.12	20	18	18	100.0%	両者とも地域各種団体から選出	6349	859	13.5%	3625	57.1%	1865	29.4%	2659	18	1784	67.1%	岩倉
	美保	美保まちづくり協議会	安木 恭次	H21.3.25	20	22	19	86.4%		10922	1594	14.6%	7015	64.2%	2313	21.2%	4840	26	3004	62.1%	美保
	美保南	美保南まちづくり協議会	西尾 義昭	H20.12.13	23	11	10	90.9%		7771	1450	18.7%	4752	61.2%	1569	20.2%	3149	19	1991	63.2%	美保南
	面影	面影地区まちづくり協議会	若松 博康	H21.4.1	27	16	13	81.3%		7175	1119	15.6%	4337	60.4%	1719	24.0%	2988	15	2083	69.7%	面影
	倉田	倉田地区まちづくり協議会	高見 則夫	H21.1.19	9	17	6	35.3%	まち協は区長会が主体	2238	281	12.6%	1261	56.3%	696	31.1%	869	10	630	72.5%	倉田
	神戸	かんど地域づくり協議会	上山 善博	H21.3.24	17	13	10	76.9%		738	54	7.3%	379	51.4%	305	41.3%	287	7	236	82.2%	神戸
	大和	大和地区まちづくり協議会	中村 克彦	H20.11.29	16	15	10	66.7%		966	96	9.9%	487	50.4%	383	39.6%	388	7	247	63.7%	大和
	美穂	美穂まちづくり協議会	半田 卓実	H21.6.27	25	11	6	54.5%		1920	248	12.9%	1091	56.8%	581	30.3%	812	12	565	69.6%	美穂
	大正	ほっと大正まちづくり協議会	西根 俊一	H21.5.9	31	19	16	84.2%		5380	742	13.8%	3214	59.7%	1424	26.5%	2351	18	1312	55.8%	大正
	東郷	東郷地区むらづくり協議会	福本 政男	H21.3.15	17	15	14	93.3%		716	54	7.5%	389	54.3%	273	38.1%	285	9	219	76.8%	東郷
	豊実	豊実まちづくり協議会	川西 謙一	H20.12.20	10	10	9	90.0%		1088	88	8.1%	524	48.2%	476	43.8%	492	7	267	54.3%	豊実
	明治	明治郷づくり協議会	武安 忠司	H21.1.24	26	16	14	87.5%		1198	102	8.5%	659	55.0%	437	36.5%	448	13	343	76.6%	明治
	松保	松保地域づくり協議会	竹内 房男	H21.5.14	14	12	8	66.7%		3871	494	12.8%	2342	60.5%	1035	26.7%	1566	16	1117	71.3%	松保
	湖南	湖南地区まちづくり協議会	森本 孝行	H21.5.8		15			低	2062	193	9.4%	1042	50.5%	827	40.1%	848	22	600	70.8%	湖南
	末恒	末恒地区まちづくり連絡協議会	田中 雅勝	H20.8.30	19	12	9	75.0%		5857	763	13.0%	3474	59.3%	1620	27.7%	2529	16	1718	67.9%	末恒
	賀露	賀露地区まちづくり協議会	深澤 修一	H21.9.13	19	17	14	82.4%		5152	760	14.8%	2990	58.0%	1402	27.2%	2084	10	1464	70.2%	賀露
	湖山	湖山地区自治会	上山 良一	H21.10.28	14	12	9	75.0%		7054	1089	15.4%	4469	63.4%	1496	21.2%	3044	23	1530	50.3%	湖山
湖山西	湖山西まちづくり協議会	綾木 隆	H20.11.9	17	14	12	85.7%		6225	801	12.9%	4219	67.8%	1205	19.4%	3178	27	1332	41.9%	湖山西	
千代水	千代水地区まちづくり協議会	西尾 志郎	H20.11.28	14	14	11	78.6%		4900	758	15.5%	3255	66.4%	887	18.1%	2165	7	502	23.2%	千代水	
浜坂	オアシス浜坂まちづくり協議会	西垣 満昭	H21.2.27	5	6	1	16.7%	区長会からまち協役員不選出	7817	1467	18.8%	4709	60.2%	1641	21.0%	3141	16	2052	65.3%	浜坂	
米里	よねさとづくり協議会	渡邊 勤治郎	H21.2.22	32	15	14	93.3%		3814	475	12.5%	2312	60.6%	1027	26.9%	1544	11	946	61.3%	米里	
津ノ井	まちづくり津ノ井	足立 幹夫	H21.2.20	20	19	17	89.5%		4044	601	14.9%	2394	59.2%	1049	25.9%	1613	19	963	59.7%	津ノ井	
若葉台	まちづくりWAKABADAI	坂本 正夫	H20.4.27	30	13	9	69.2%		4643	629	13.5%	3140	67.6%	874	18.8%	1641	9	1363	83.1%	若葉台	
国府	宮下	宮下地区まちづくり協議会	田中 道春	H20.12.18	24	23	23	100.0%	両者とも地域各種団体から選出	3601	584	16.2%	2185	60.7%	832	23.1%	1395	17	698	50.0%	宮下
	あおば	あおば地区協働まちづくり会	正木 直志	H21.1.25	1	15	1	6.7%	まち協役員は、各自治会から選任	2558	427	16.7%	1571	61.4%	560	21.9%	1049	4	568	54.1%	あおば
	谷	谷地区活性化協議会	山田 準二	H21.3.14	18	16	7	43.8%	両者とも地域各種団体から選出	1544	166	10.8%	812	52.6%	566	36.7%	555	11	480	86.5%	谷
	成器	まちづくり・いきいき成器の会	山崎 豪太郎	H20.11.28	19	14	10	71.4%		556	36	6.5%	282	50.7%	238	42.8%	213	10	192	90.1%	成器
	大茅	大茅地区振興協議会	森原 喜久	H21.4.18	15	15	9	60.0%		190	5	2.6%	80	42.1%	105	55.3%	100	6	98	98.0%	大茅
福部	福部まちづくり協議会	坪内 悟	H20.11.26	17	13	10	76.9%		2989	336	11.2%	1734	58.0%	919	30.7%	1037	21	844	81.4%	福部	
河原	河原	河原地区まちづくり協議会	山本 延孝	H21.11.16	8	5	4	80.0%		2516	319	12.7%	1473	58.5%	724	28.8%	889	11	716	80.5%	河原
	国英	いきいき国英ふるさとづくり協議会	谷本 静穂	H21.9.29	12	10	8	80.0%		1161	113	9.7%	571	49.2%	477	41.1%	422	11	315	74.6%	国英
	西郷	いなば西郷むらづくり協議会	前田 伸一	H21.12.6	11	15	9	60.0%		1213	90	7.4%	599	49.4%	524	43.2%	449	12	396	88.2%	西郷
	散岐	ふるさと散岐地域づくり協議会	坂根 和夫	H21.3.25	17	16	14	87.5%		1483	159	10.7%	779	52.5%	545	36.7%	511	8	445	87.1%	散岐
	八上	八上輝きの里づくり協議会	谷山 吉雄	H22.3.14				100.0%	まち協=公民館運営委員会	591	49	8.3%	312	52.8%	230	38.9%	221	3	189	85.5%	八上
用瀬	用瀬	用瀬地区まちづくり協議会	西尾 誠	H21.3.24				100.0%	まち協=公民館運営委員会	1155	122	10.6%	585	50.6%	448	38.8%	443	6	422	95.3%	用瀬
	大村	大村地区まちづくり協議会	西村 正雄	H21.3.7	22	1	1	100.0%	公運委が、まち協の学識経験者で役員(各部会1人×3部会)	1140	130	11.4%	633	55.5%	377	33.1%	400	8	303	75.8%	大村
	社	いきいき社まちづくり協議会	西川 功美	H22.3.20				100.0%	まち協=公民館運営委員会	1242	111	8.9%	646	52.0%	485	39.0%	476	16	379	79.6%	社
佐治	佐治町まちづくり協議会	小谷 繁喜	H21.2.8	15	14	6	42.9%	両者とも地域各種団体から選出	1958	114	5.8%	933	47.7%	911	46.5%	780	27	704	90.3%	佐治	
気高	宝木	宝木地区まちづくり協議会	米田 克彦	H20.11.19	22	27	21	77.8%		1658	148	8.9%	919	55.4%	591	35.6%	645	8	517	80.2%	宝木
	浜村	きらり☆浜村まちづくり協議会	湯口 史章	H21.5.14	24	7	4	57.1%		4439	577	13.0%	2526	56.9%	1336	30.1%	1758	15	1275	72.5%	浜村
	酒津	酒津まちづくり協議会	河根 裕二	H22.4.24	9	2	2	100.0%	両者とも、区選出が大半を占める	462	36	7.8%	257	55.6%	169	36.6%	172	1	158	91.9%	酒津
	逢坂	逢坂むらづくり協議会	田中 洋二	H21.2.5	23	2	2	100.0%	公運委は区長が大半を占める	1042	92	8.8%	558	53.6%	392	37.6%	354	10	283	79.9%	逢坂
	瑞穂	瑞穂地区まちづくり協議会	堀尾 正	H20.12.20	17	20	11	55.0%		1162	110	9.5%	673	57.9%	379	32.6%	410	8	348	84.9%	瑞穂
鹿野	鹿野	鹿野まち普請の会	小川 義和	H21.3.1	16	3	2	66.7%	公民館運営委員は各集落代表が大半	1589	147	9.3%	880	55.4%	562	35.4%	574	21	499	86.9%	鹿野
	勝谷	勝谷元気づくりの会	高木 昭穂	H21.2.7	5	12	4	33.3%	まち協は区長会が主体	1632	199	12.2%	909	55.7%	524	32.1%	669	18	446	66.7%	勝谷
	小鷲河	小鷲河ふる里をまもる会	小林 洋	H21.3.26	16	7	6	85.7%		475	21	4.4%	226	47.6%	228	48.0%	187	7	170	90.9%	小鷲河
青谷	日置	日置まちづくり協議会	城市 好春	H20.11.25	10	6	4	66.7%		982	56	5.7%	486	49.5%	440	44.8%	392	4	352	89.8%	日置
	日置谷	日置谷「幸せの里」づくり協議会																			

地区別人口、世帯数、町内会加入率、世代別人口比の比較

1 人口

地区名	H29人口総数	人口変動率	H29町内会加入率	町内会加入率推移	高齢化率推移	14歳以下人口比率	15~64歳人口比率	65歳以上人口比率							
1 美保	10922	-5.1%	34	62.1%	48	-4.6%	46	3.0%	39	14.6%	12	64.2%	5	21.2%	53
2 浜坂	7817	5.5%	4	65.3%	45	-3.3%	42	1.8%	56	18.8%	1	60.2%	15	21.0%	55
3 美保南	7771	2.2%	7	63.2%	47	-2.3%	31	2.3%	50	18.7%	2	61.2%	9	20.2%	57
4 城北	7294	-8.2%	42	70.8%	33	5.5%	4	1.1%	59	17.9%	3	61.5%	7	20.6%	56
5 面影	7175	-0.4%	14	69.7%	38	-4.6%	46	3.6%	34	15.6%	6	60.4%	14	24.0%	50
6 湖山	7054	4.4%	5	50.3%	57	-2.9%	37	2.4%	49	15.4%	8	63.4%	6	21.2%	53
7 岩倉	6349	-1.9%	16	67.1%	43	-8.0%	59	4.3%	28	13.5%	15	57.1%	25	29.4%	40
8 湖山西	6225	1.2%	9	41.9%	60	-0.7%	17	2.7%	44	12.9%	21	67.8%	1	19.4%	59
9 醇風	6177	-4.1%	27	70.3%	35	-1.1%	21	2.3%	50	10.9%	34	55.4%	35	33.6%	27
10 末恒	5857	-3.7%	24	67.9%	42	-0.7%	17	5.6%	11	13.0%	18	59.3%	17	27.7%	43
52 大和	966	-10.9%	52	63.7%	46	2.7%	5	4.3%	28	9.9%	39	50.4%	53	39.6%	13
53 日置谷	955	-5.0%	32	61.3%	49	2.0%	7	2.9%	43	9.4%	42	50.7%	49	39.9%	12
54 神戸	738	-11.8%	54	82.2%	18	-1.2%	22	4.4%	26	7.3%	55	51.4%	48	41.3%	9
55 東郷	716	-8.3%	43	76.8%	26	-2.2%	29	3.7%	33	7.5%	53	54.3%	40	38.1%	18
56 八上	591	-6.2%	39	85.5%	15	-5.6%	51	6.1%	6	8.3%	49	52.8%	43	38.9%	16
57 勝部	573	-12.1%	55	90.2%	7	-7.2%	56	8.7%	1	3.8%	60	48.5%	57	47.6%	3
58 成器	556	-10.5%	50	90.1%	8	1.4%	11	3.4%	35	6.5%	56	50.7%	49	42.8%	8
59 小鷺河	475	-14.6%	59	90.9%	4	-2.4%	33	8.4%	2	4.4%	59	47.6%	60	48.0%	2
60 酒津	462	-9.6%	47	91.9%	3	-5.2%	50	4.7%	22	7.8%	52	55.6%	32	36.6%	22
61 大茅	190	-18.8%	61	98.0%	1	6.0%	3	4.8%	17	2.6%	61	42.1%	61	55.3%	1

2 人口変動率(H25→H29)

地区名	H29人口総数	人口変動率	H29町内会加入率	町内会加入率推移	高齢化率推移	14歳以下人口比率	15~64歳人口比率	65歳以上人口比率							
1 千代水	4900	15	21.4%	23.2%	61	-7.8%	58	3.3%	36	15.5%	7	66.4%	3	18.1%	61
2 大正	5380	11	18.7%	55.8%	52	-13.1%	61	2.3%	52	13.8%	14	59.7%	16	26.5%	48
3 あおば	2558	28	7.0%	54.1%	55	-3.5%	43	2.6%	46	16.7%	4	61.4%	8	21.9%	52
4 浜坂	7817	2	5.5%	65.3%	45	-3.3%	42	1.8%	56	18.8%	1	60.2%	15	21.0%	55
5 湖山	7054	6	4.4%	50.3%	57	-2.9%	37	2.4%	49	15.4%	8	63.4%	6	21.2%	53
6 富桑	3416	26	3.7%	54.2%	54	-4.6%	46	1.1%	59	13.0%	18	58.7%	20	28.3%	42
7 美保南	7771	3	2.2%	63.2%	47	-2.3%	31	2.3%	50	18.7%	2	61.2%	9	20.2%	57
8 賀露	5152	13	1.4%	70.2%	37	-3.7%	44	2.0%	54	14.8%	11	58.0%	22	27.2%	44
9 湖山西	6225	8	1.2%	41.9%	60	-0.7%	17	2.7%	44	12.9%	22	67.8%	1	19.4%	59
10 稲葉山	4756	16	0.7%	70.3%	35	-7.0%	55	4.4%	26	11.1%	32	55.8%	30	33.1%	28
52 大和	966	52	-10.9%	63.7%	46	2.7%	5	4.3%	28	9.9%	39	50.4%	53	39.6%	13
53 散岐	1483	40	-11.7%	87.1%	12	-0.2%	13	6.7%	3	10.7%	36	52.5%	46	36.7%	20
54 神戸	738	54	-11.8%	82.2%	18	-1.2%	22	4.4%	26	7.3%	55	51.4%	48	41.3%	9
55 勝部	573	57	-12.1%	90.2%	7	-7.2%	56	8.7%	1	3.8%	60	48.5%	57	47.6%	3
56 日置	982	51	-12.3%	89.8%	10	-1.2%	22	6.1%	6	5.7%	58	49.5%	54	44.8%	5
57 佐治	1958	34	-13.3%	90.3%	5	-6.1%	53	6.0%	9	5.8%	57	47.7%	59	46.5%	4
58 用瀬	1155	47	-13.4%	95.3%	2	7.8%	2	4.8%	17	10.6%	37	50.6%	51	38.8%	17
59 小鷺河	475	59	-14.6%	90.9%	4	-2.4%	33	8.4%	2	4.4%	59	47.6%	60	48.0%	2
60 谷	1544	39	-15.2%	86.5%	14	9.8%	1	6.1%	6	10.8%	35	52.6%	44	36.7%	20
61 大茅	190	61	-18.8%	98.0%	1	6.0%	3	4.8%	17	2.6%	61	42.1%	61	55.3%	1

3 町内会加入率

地区名	H29人口総数	人口変動率	H29町内会加入率	町内会加入率推移	高齢化率推移	14歳以下人口比率	15~64歳人口比率	65歳以上人口比率						
1 大茅	190	61	-18.8%	98.0%	6.0%	3	4.8%	17	2.6%	61	42.1%	61	55.3%	1
2 用瀬	1155	47	-13.4%	95.3%	7.8%	2	4.8%	17	10.6%	37	50.6%	51	38.8%	17
3 酒津	462	60	-9.6%	91.9%	-5.2%	50	4.7%	22	7.8%	52	55.6%	32	36.6%	22
4 小鷺河	475	59	-14.6%	90.9%	-2.4%	33	8.4%	2	4.4%	59	47.6%	60	48.0%	2
5 佐治	1958	34	-13.3%	90.3%	-6.1%	53	6.0%	9	5.8%	57	47.7%	59	46.5%	4
5 青谷	2468	30	-8.6%	90.3%	-3.0%	38	2.7%	44	8.3%	49	52.6%	44	39.1%	14
7 勝部	573	57	-12.1%	90.2%	-7.2%	56	8.7%	1	3.8%	60	48.5%	57	47.6%	3
8 成器	556	58	-10.5%	90.1%	1.4%	11	3.4%	35	6.5%	56	50.7%	49	42.8%	8
8 中郷	1161	45	-10.5%	90.1%	-0.5%	16	5.5%	12	10.2%	38	56.8%	27	32.9%	30
10 日置	982	51	-12.3%	89.8%	-1.2%	22	6.1%	6	5.7%	58	49.5%	54	44.8%	5
52 大正	5380	11	18.7%	55.8%	-13.1%	61	2.3%	52	13.8%	14	59.7%	16	26.5%	48
53 豊実	1088	49	-4.4%	54.3%	1.9%	8	1.9%	55	8.1%	51	48.2%	58	43.8%	6
54 富桑	3416	26	3.7%	54.2%	-4.6%	46	1.1%	59	13.0%	18	58.7%	20	28.3%	42
55 あおば	2558	28	7.0%	54.1%	-3.5%	43	2.6%	46	16.7%	4	61.4%	8	21.9%	52
56 日進	5379	12	-2.6%	53.5%	-3.1%	39	3.0%	39	12.3%	27	60.7%	10	27.0%	45
57 湖山	7054	6	4.4%	50.3%	-2.9%	37	2.4%	49	15.4%	8	63.4%	6	21.2%	53
58 宮下	3601	24	0.0%	50.0%	-2.3%	31	3.3%	36	16.2%	5	60.7%	11	23.1%	51
59 明德	3510	25	-2.3%	45.3%	-1.8%	27	2.6%	46	11.2%	30	58.8%	19	30.0%	39
60 湖山西	6225	8	1.2%	41.9%	-0.7%	17	2.7%	44	12.9%	21	67.8%	1	19.4%	59
61 千代水	4900	15	21.4%	23.2%	-7.8%	58	3.3%	36	15.5%	7	66.4%	3	18.1%	61

4 町内会加入率推移(H25→H29)

地区名	H29人口総数	人口変動率	H29町内会加入率	町内会加入率推移	高齢化率推移	14歳以下人口比率	15~64歳人口比率	65歳以上人口比率							
1 谷	1544	39	-15.2%	60	86.5%	14	9.8%	6.1%	6	10.8%	35	52.6%	44	36.7%	20
2 用瀬	1155	47	-13.4%	58	95.3%	2	7.8%	4.8%	17	10.6%	37	50.6%	51	38.8%	17
3 大茅	190	61	-18.8%	61	98.0%	1	6.0%	4.8%	17	2.6%	61	42.1%	61	55.3%	1
4 城北	7294	4	-8.2%	42	70.8%	33	5.5%	1.1%	59	17.9%	3	61.5%	7	20.6%	56
5 大和	966	52	-10.9%	52	63.7%	46	2.7%	4.3%	28	9.9%	39	50.4%	53	39.6%	13
6 国英	1161	45	-9.5%	46	74.6%	29	2.4%	4.9%	15	9.7%	40	49.2%	56	41.1%	10
7 日置谷	955	53	-5.0%	32	61.3%	49	2.0%	2.9%	43	9.4%	42	50.7%	49	39.9%	12
8 豊実	1088	49	-4.4%	28	54.3%	53	1.9%	1.9%	55	8.1%	51	48.2%	58	43.8%	6
9 津ノ井	4044	19	-3.0%	21	59.7%	51	1.7%	4.1%	30	14.9%	10	59.2%	18	25.9%	49
10 修立	3871	21	-5.0%	32	68.2%	41	1.5%	2.1%	53	13.9%	13	55.2%	38	30.9%	35
52 米里	3814	23	-3.7%	24	61.3%	49	-5.8%	4.7%	22	12.5%	26	60.6%	12	26.9%	46
53 佐治	1958	34	-13.3%	57	90.3%	5	-6.1%	6.0%	9	5.8%	57	47.7%	59	46.5%	4
54 河原	2516	29	-2.3%	17	80.5%	20	-6.8%	2.5%	48	12.7%	24	58.5%	21	28.8%	41
55 稲葉山	4756	16	0.7%	10	70.3%	35	-7.0%	4.4%	26	11.1%	32	55.8%	30	33.1%	28
56 勝部	573	57	-12.1%	55	90.2%	7	-7.2%	8.7%	1	3.8%	60	48.5%	57	47.6%	3
57 大村	1140	48	0.0%	12	75.8%	28	-7.6%	4.1%	30	11.4%	29	55.5%	33	33.1%	28
58 千代水	4900	15	21.4%	1	23.2%	61	-7.8%	3.3%	36	15.5%	7	66.4%	3	18.1%	61
59 岩倉	6349	7	-1.9%	16	67.1%	43	-8.0%	4.3%	28	13.5%	15	57.1%	25	29.4%	40
60 社	1242	41	-2.5%	19	79.9%	24	-8.1%	4.7%	22	8.9%	45	52.0%	47	39.0%	15
61 大正	5380	11	18.7%	2	55.8%	52	-13.1%	2.3%	52	13.8%	14	59.7%	16	26.5%	48

5 高齢化率推移(H25→H29)

地区名	H29人口総数	人口変動率	H29町内会加入率	町内会加入率推移	高齢化率推移	14歳以下人口比率	15~64歳人口比率	65歳以上人口比率							
1 勝部	573	57	-12.1%	55	90.2%	7	-7.2%	56	8.7%	3.8%	60	48.5%	57	47.6%	3
2 小鷺河	475	59	-14.6%	59	90.9%	4	-2.4%	33	8.4%	4.4%	59	47.6%	60	48.0%	2
3 散岐	1483	40	-11.7%	53	87.1%	12	-0.2%	13	6.7%	10.7%	36	52.5%	46	36.7%	20
4 湖南	2062	33	-5.4%	35	70.8%	34	-2.4%	33	6.6%	9.4%	42	50.5%	52	40.1%	11
5 瑞穂	1162	44	-4.0%	26	84.9%	16	-3.2%	40	6.5%	9.5%	41	57.9%	24	32.6%	31
6 八上	591	56	-6.2%	39	85.5%	15	-5.6%	51	6.1%	8.3%	49	52.8%	43	38.9%	16
6 日置	982	51	-12.3%	56	89.8%	10	-1.2%	22	6.1%	5.7%	58	49.5%	54	4	

参考資料1-3

平成30年度 地域への支援や公民館事業に関する行政支出(例)

<地域への支援>

所属名	事業名	概要	当初予算額
協働推進課	鳥取市自治連合会補助金	住民自治の基本である町内会の活動を支援するため、鳥取市唯一の町内会連合組織である「鳥取市自治連合会」の運営と、単位町内会の活動を補助。(町内割:35,000円+世帯割:700円/世帯)	71,148,000
協働推進課	コミュニティ支援事業費(運営助成)	まちづくり協議会の運営に対する交付金。(上限50,000円)	3,050,000
協働推進課	コミュニティ支援事業費(活動助成)	まちづくり協議会が行う、地域課題に対応した地域力向上につながる活動に対する交付金。(上限400,000円)	24,800,000
協働推進課	自治会活動活性化支援事業費	町内会が行う、スポーツ事業や伝統行事等の文化事業、町内会が所有又は管理する設備の整備等に対する交付金。(上限30,000円/1町内会)	15,000,000
協働推進課	鳥取市交通安全対策協議会補助金	交通事故を抑止するために鳥取市等の行政機関をはじめ、各関係機関と連携をとりながら事故防止対策や交通安全教育及び交通道德の向上を目的とした団体を支援する補助金。(活動費20,000円+15,000円(広報車がある地区のみ))	3,697,000
危機管理課	自主防災会連合会補助金	災害発生による被害の防止・軽減、防災活動の育成・強化を目的に、鳥取市自主防災会連合会を通じて助成し、防災知識の普及・防災訓練の実施・防災資機材の整備等を行い地域防災力の向上、災害に強いまちづくりを推進する。(上限18,000円/1団体)	15,000,000
長寿社会課	単位老人クラブ活動補助金	高齢者の介護予防と高齢者相互の生活支援を推進するため、老人クラブの活性化を図り、高齢者の生きがいや健康づくりを推進する。(会員数に応じて配分)	14,676,000
地域振興課	輝く中山間地域創出事業費	地域住民や団体等が自ら創意工夫を凝らし、中山間地域の活性化をめざして取り組む地域活性化計画の策定、計画に基づいて展開するソフト事業を支援する。また、中山間地域の地域資源を活用した、むらとまちの交流活動を支援する。(各区分に応じて、最大200万円)	8,800,000
協働推進課	地域コミュニティ除雪活動支援事業	大雪時に町内会が行う、生活道路の自主的な除雪活動に対する補助金。(上限5万円)	11,000,000
協働推進課	地域内情報伝達設備整備事業補助金	地域コミュニティ活動を円滑に行うために、町内会、集落、自治会等が主体的に取り組む情報通信設備の整備を支援するための補助金。(有線・無線は最大250万円、告知端末は世帯の負担上限1万円)	80,400,000

<公民館事業>

所属名	事業名	概要	当初予算額
協働推進課	地区公民館運営費	61地区公民館と1分館の管理運営に係る配分経費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、小修繕費、郵券料、広報活動費)(世帯数区分に応じて)	8,846,200
生涯学習・スポーツ課	地区公民館事業費	地区公民館で青少年の健全育成や伝統文化の継承等に取り組むことにより、協働のまちづくり、地域の活性化等につなげる。(生涯学習委託事業)(339,000円)	20,860,000

発教生第447号
平成29年9月29日

鳥取市社会教育委員会議
会長 土井康作 様

鳥取市教育委員会
教育長 尾室高志



地区公民館における社会教育施策について（諮問）

社会教育法（昭和24年法律第207号）第17条第1項第2号の規定に基づき会議を開催し下記の事項について御審議を賜りたく諮問いたします。

記

1 諮問事項

地区公民館を活用した社会教育施策の推進について

2 調査及び審議内容

- (1) 地区公民館における充実した社会教育活動の推進
- (2) 地区公民館を拠点とした地域学校協働活動の推進

（諮問理由）

公民館において「地域課題解決型学習」の推進による地域コミュニティの維持・活性化への貢献、社会的包摂への寄与、社会の変化に対応した学習機会の提供における中心的な役割を果たすことが求められる中、本市の地区公民館においても、生涯学習・社会教育はもとより地域コミュニティの拠点施設として様々な活動に取り組んでおります。

一方で人口減少や高齢化の急激な進展など地域社会を取り巻く環境が大きく変化する中、社会教育が果たすべき役割やその推進体制に多くの課題を抱えています。

このような中、平成27年12月の中央教育審議会の答申では、「地域学校協働活動」（「学校を核とした地域の活性化」を図る観点から、地域と学校がともに連携・協働し、子供たちの成長を支え、さらに地域を創生する活動）という概念が示され、平成29年3月の社会教育法の改正において同活動に関する連携体制の整備や「地域学校協働推進員」に関する規定が整備されました。

鳥取市教育委員会としては、この機会を捉えて社会教育施策における地区公民館の役割を明確化し、地区公民館における社会教育機能の充実と地域学校協働活動の推進を図りたいと考えており、地区公民館を活用した社会教育施策の推進について御審議賜りたく諮問する次第です。

答 申 書

地区公民館における社会教育施策について

平成30年2月26日

鳥取市社会教育委員会議

地区公民館における社会教育施策について（答申）

人口減少や高齢化の急激な進展など、地域社会を取り巻く環境が大きく変化する中、地域における支えあいの希薄化、教育力の低下、家庭の孤立化などの問題や、学校におけるいじめや不登校、貧困などをはじめとした子どもを取り巻く問題の複雑化・困難化に対し、社会総掛かりで対応することが求められている。こうした背景を踏まえ、文部科学省は平成29年3月に社会教育法を改正し、地域と学校がパートナーとして連携・協働するための組織的・継続的な仕組みとして、「地域学校協働活動」に関する連携協力体制や「地域学校協働活動推進員」に関する規定が整備され、社会教育による新たな課題への対応を推進している。

鳥取市においては、鳥取市の教育等の振興に関する大綱に示す「ふるさとを思い志を持つ子を育て、夢と希望に満ちた時代を“ひらく”」ため、鳥取市教育振興基本計画に基づく教育施策を推進するとともに、鳥取市第2次生涯学習推進基本方針に基づき、学びを通じた新しい時代の地域づくりを進めている。

先のような課題に対応し、ふるさとを思い、志を持つ子を育むためには、地域に根差した学校教育と地区公民館を核として各地域で培われてきた社会教育や家庭教育を活用・充実させ、地域と学校の連携・協働による「地域学校協働活動」を積極的に展開することは非常に有効である。そうした取り組みが、学校と地域社会全体で子どもたちの学びや成長を支え合い、さらに地域を創生し、持続可能な地域づくりに繋がるものと考えらる。

実施に当たっては、学校が推進する「コミュニティスクール」と連携しながら、地域の各種団体等の協力を得て郷土学習・放課後等の学習活動・自然体験活動など、子どもたちを対象とした社会教育による学習機会を提供していくことが求められる。そこには、地区公民館がこれまで様々な社会教育活動を実施する中で培ってきた手法やネットワーク等の蓄積が大いに活用できる。さらに、地域の社会教育を推進し、「地域学校協働活動」の充実を図るためには、拠点となる公民館職員のより一層の資質向上に向けた施策の充実が望まれる。

具体的には、以下のとおり施策に反映すべきである。

1. 地区公民館は、地域における社会教育・生涯学習推進の拠点施設として重要な役割を担っており、地区公民館を地域学校協働活動の拠点として位置付けるとともに、地区公民館に地域学校協働活動推進員を配置すること。

（説明）

地域と学校との協働活動の推進においては、関係者間の調整や橋渡し役となるコーディネーターの役割が非常に重要であり、社会教育活動を通じて知識や経験、各種団体との関係を培ってきた地区公民館をその推進拠点とし、地域学校協働活動推進員を配置することが最も効果的かつ効率的である。

2. 地域における社会教育活動の充実を図るため、地区公民館職員の社会教育主事講習受講などの研修機会を充実させること。

（説明）

地域における社会教育の水準向上や、住民が自らの課題を自ら解決する地域社会の形成のためには、社会教育の専門的知識に基づく指導・助言が求められることから、公民館職員や地域学校協働活動推進員に対し、社会教育主事講習受講の推奨や学習を支援する環境整備を行うべきである。

【附帯意見】

1. 地域学校協働活動の取組みにおける留意点

- 地区公民館に配置する地域学校協働活動推進員の選任に当たっては、社会教育や学校教育に関する専門知識を持った者を置くことが望ましい。
- 地区公民館を拠点として活動することから、地域学校協働活動推進員は地区公民館職員と同等の勤務条件とすることが望ましい。
- 学校・地域への新たな負担は最小限にすることが望ましく、地域における既存の取組みや団体を活用するなどの工夫が必要である。

2. 地区公民館職員の社会教育主事講習受講に係る留意点

- 地域における学習活動が多様化・高度化しており、より専門的な知識の取得を目指し、社会教育主事講習の受講を希望する職員は多く、社会教育の企画・運営の中核を担う人材育成への取組みの充実が必要である。
- 講習の受講に当たっては、その費用負担や受講期間中の代替職員配置等について配慮を求める。
- 受講者の適切な職員配置に対する配慮や給与への反映についても検討を要する。

3. 地区公民館が抱える課題の解決について

- 地区公民館の本来業務を明確化し、業務内容の整理・見直しを求める。
- 社会教育の充実に向けて地区公民館の組織体制の改善を図ることが求められており、鳥取市教育委員会事務局等組織規則第20条に基づく補助執行と併任辞令（地区公民館職員および協働のまちづくり推進員）については解消すべきと考える。
- 地区公民館は地域における社会教育の拠点施設であり、指定管理者制度を導入することは現時点では社会教育の質の担保に懸念があるため、控えるべきである。
- 地域における社会教育のより一層の発展を図るため、大学機関等との連携体制の構築を進めることが望まれる。